在宅取組型(小学校)

学校名等	輪之内町立仁木小学校
実 施 日 時	令和2年9月18日(金)~10月31日(土)のうち5日間
会場	各家庭
参加人数	全児童(172名)・保護者(130名)
学習課題(分野)	『おうちの人と一緒に「お支度ボード」を作ろう』(基本的な生活 習慣・家族の大切さ・自立心・自制心)
運営者の願い	親子で一緒に物づくりをすることで、会話の機会を増やし、子育 てでのストレスの緩和につなげていく。今回、支度ボードを作成す ることで子どもの自主性を養いたい。

学習の内容

<取組の流れ>

- ① 取り組む内容について文書と作成キット を配付し、保護者の方にご理解いただ く。
- ② お支度ボードの項目を親子で考え、取り 組む。
- ③ 完成したらお支度ボードを実際に活用する。
- ④ アンケート用紙を配付、回収する。





<保護者からの感想>

- ・ 子どもの毎日の支度習慣を身に付けさせるのに役だった。
- 毎日、活用しております。ありがとうございました。
- ・ 久しぶりに子どもと工作ができました。自分で決めた通りに磁石を動かして準備な ど頑張っています。
- ・ 材料を持って帰ってきたときからワクワクして嬉しそうでした。私(親)が手伝ったのは15分ぐらいで、あとは子どもがずっと色を塗ったり、シールを貼ったり作業を進めていました。達成感がすごく感じられ作り終わったあとも楽しく支度をしています。
- ・ 企画内容がすごくよかったです。「早くしなさい」と注意することがなくなりました。本 人も気分よく支度をして、どこか自慢気というか得意気で、子どもにとっても私(親) にとってもすごくよい企画でした。
- 実用性があって作り方も分かりやすく、とてもよかったです。



家族の会話や笑顔を増や す取組

・子どもが毎日がんばることを親子で話し合い、るに作ることがで者のした。 保護 番 でした。 保護 毎 日かがやるべきことを進むとができることに、子どももできることにでいることがかります。



子どもの自主性を高める 親子活動の企画

- ・例年、II 月にはPTA母親委員会主催で親子鑑賞会を催していました。今年度はコロナ禍のため、在宅での親子活動を実施することにしました。
- ・作成した支度ボートは実 用性があり、子どもの自 主性を高める作品となり ました。